



泗水小だより

学校教育目標

「故郷を愛しみ 自分の力を信じ
仲間と協力して目標達成のために切磋琢磨する子どもの育成」

泗水小学校
学校だより No.5
文責 西野浩史
7月17日(金)

ゆうぶんこくみんしょうがっこう こうりゅう 裕文国民小学校との交流



6月29日(月)に台南市にある裕文国民小学校のダンスチームの子どもたち、職員、保護者、関係者約60名が泗水小学校に来てくださいました。本校では、全校集会と授業体験を行いました。

まず全校集会では、裕文国民小学校の皆さんがダンスを2曲披露してくれました。1曲は色とりどりの衣装を身にまとった創作ダンス、2曲目は黒い衣装に着替え、トラをイメージしたダンスでした。特に2曲目は台湾の文化を感じる雰囲気曲でした。本校の子どもたちも食い入るように見ていました。次に本校から二つの出し物をしました。一つ目は、運動会応援団による演舞、二つ目は4年生によるソーラン節です。大きなかけ声や歌声に裕文国民小学校の子どもたちもはじめはびっくりした様子でしたが楽しんでくれました。

集会後は各学年に分かれて日本の授業を体験してもらいました。生活科、音楽、体育、図工、書写など一緒に取り組む様子が見られました。なかなかゆっくり話す機会にはなかったかもしれませんが、台湾の子どもたちとあいさつを交わし、一緒に活動したことは貴重な経験となったのではないかと思います。

人権について考える

各学年人権集会を行いました

人権旬間の最後に各学年が人権集会を行いました。学習した後自分自身のことについて考え、代表が発表をしたり、学級のスローガンを発表したり、聞いた子どもたちがお返しをしたりしました。聞く側も真剣であたたかい雰囲気でした。

8月12日(水)～14日(金)は学校閉庁日です。緊急時は学校教育課(25-7230)にご連絡ください。ご理解とご協力をお願いします。

はかりやみちおさま こうわ まな 計屋道夫様の講話に学ぶ

ねんせいへいわがくしゅう
6年生平和学習のスタートに



6年生が授業参観の日に平和学習のスタートとして、親子学習を計画しました。講師として、長崎県に在住の計屋道夫様をお招きしました。計屋様には、泗水小のためにわざわざ熊本までお越しいただきました。ご自身が8歳の時に原爆を経験されており、その様子について経験をもとにスライドを使って話していただきました。

6年生は修学旅行で長崎に行きます。その学習のスタートとして今回の貴重なお話を自分たちなりに受け止め、修学旅行での学びを深めてもらいたいと思います。計屋様、ありがとうございました。

じゅぎょうさんかん ちくこんだんかい ひきわたしくれん 授業参観、地区懇談会、引渡訓練

お世話になりました。

7月3日(金)の授業参観、地区懇談会、引渡訓練は大変お世話になりました。今回の授業参観は1～5年生が道徳、6年生は平和学習でした。子どもたちも保護者の方に来ていただいたことで、いつもより気持ちも上がって張り切っているように見えました。

地区懇談会は今年度からPTAの主導で開催する新しい形となり、事前周知の方法等の課題も見えましたが、委員の皆様には大変お世話になりました。

引渡訓練につきましても、皆様のご協力により無事終えることができました。訓練は繰り返し行うことが大切だと思います。今後ともご協力をよろしくお願いします。